



一般社団法人

日本がんサポートティブケア学会

Japanese Association of Supportive Care in Cancer

激論！ irAE対策チームビルディング

～免疫チェックポイント阻害薬と永く付き合うために～

開催日時 令和8年1月10日 15時～17時

参加費 無料

開催方式 ハイブリッド開催

現地 AP東京八重洲 Room F+G（定員100名）

Web ZOOM（無制限）

事前参加登録期間

令和7年11月10日(月)～12月26日(金)
セミナー参加登録は下記QRコードから▼

総合司会

奈良総合医療センター 総合診療科 部長
国立国際医療センター 薬剤部

東 光久
松井礼子



現地参加



Web参加

基調講演 15:10～

チームで支える免疫チェックポイント阻害薬治療

～免疫関連有害事象対策における各職種の役割とは～

演者 みうらクリニック 院長 三浦 理

パネルディスカッションセッション 15:50～

～免疫関連有害事象対策チームが直面する課題と未来～

このセッションでは、事前に収集したアンケートに基づき様々な課題についてディスカッションを行います。
ぜひ多くのご質問を頂けますようお願いいたします。

テーマ

①IO治療におけるチーム医療の現在地
～適切なスクリーニングとフォローについて～

②激論！ IO対策チームは役に立つのか？

③これからのIO治療の将来展望
～サバイバーシップの必要性について～

座長

国立がん研究センター東病院 循環器科
がん研究会有明病院 看護部

田尻和子
長崎礼子

パネリスト

聖マリアンナ医科大学病院 腫瘍内科
北九州市立医療センター 腫瘍内科
新潟県立新発田病院 看護部
北九州市立医療センター 看護部
新潟県立津川病院 薬剤部
近畿大学病院 薬剤部

伊澤直樹
佐藤栄一
磯貝佐知子
小長光明子
吉野真樹
藤原季美子

主催 日本がんサポートティブケア学会
Immuno-Oncology ワーキンググループ

*本教育事業は、MSD株式会社（公募型）医学教育事業助成の資金提供を受けて実施しています。
MSD株式会社は、当該事業の企画・実施・管理に一切関与しておりません。